



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9685 URL http://www.kyd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田正樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長IR担当 (氏名) 吉村仁博 TEL 0776-34-3512
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,377	△8.7	156	△5.4	205	14.7	132	△20.0
2019年3月期第3四半期	3,698	4.5	165	193.5	178	115.8	166	270.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 166百万円 (0.9%) 2019年3月期第3四半期 164百万円 (193.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	26.13	—
2019年3月期第3四半期	32.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	5,040	2,451	48.6	482.58
2019年3月期	4,560	2,285	50.1	449.90

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,451百万円 2019年3月期 2,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期の期末における配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,770	△2.9	260	8.1	270	0.7	180	6.3	35.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	5,115,492株	2019年3月期	5,115,492株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	35,973株	2019年3月期	35,973株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	5,079,519株	2019年3月期3Q	5,079,519株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景として緩やかな回復傾向が続きました。一方、世界経済においては、貿易摩擦の長期化や中国経済の先行きなど、海外の政治状況・経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続きました。

このような環境のなかで当社グループは、事業の柱であるIT関連分野において、ソフトウェア開発及び関連業務では、よりユーザーに近い立場での開発業務ができるようにグループ会社間で連携を取りながら企業体質の強化をしております。また、コンピュータ関連サービス分野におきましても、サービスの質の向上に伴い、ユーザーからも評価していただけるような提案営業の強化をしております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度において「人材関連事業」を売却したこと等により、33億77百万円（前年同期比8.7%減）となりました。営業利益は1億56百万円（前年同期比5.4%減）、経常利益は2億5百万円（前年同期比14.7%増）となりました。これに、特別損益の計上及び税金費用等を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億32百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」の3つで構成されています。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、情報処理事業の売上高は31億51百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は1億76百万円（前年同期比17.0%減）、不動産事業の売上高は1億4百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は42百万円（前年同期比9.6%増）、レンタカー事業の売上高は1億66百万円（前年同期比3.9%減）、営業損失は37百万円（前年同期は26百万円の営業損失）となりました。これに、その他及び調整額を加味した結果、売上高は33億77百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は1億56百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は50億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億80百万円の増加となりました。

流動資産は17億54百万円となり、46百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が21百万円、有価証券が42百万円、仕掛品が1億6百万円増加したこと及び、受取手形及び売掛金が1億46百万円減少したことによるものであります。

固定資産は32億86百万円となり、4億34百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の建物及び構築物（純額）が91百万円、土地が3億24百万円増加したことによるものであります。

建物及び構築物ならびに土地の増加は、主に不動産事業における賃貸用マンションの取得によるものであります。安定的な家賃収入が見込まれるほか、当社グループの社員寮としても活用し、福利厚生の上昇に寄与することが期待されます。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は25億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億14百万円の増加となりました。

流動負債は13億42百万円となり、33百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が40百万円増加したこと及び、未払金が51百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は12億46百万円となり、3億47百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が3億35百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	701,531	723,277
受取手形及び売掛金	643,692	497,367
有価証券	259,706	302,084
商品	2,629	3,270
仕掛品	26,452	132,510
原材料及び貯蔵品	1,636	1,484
その他	76,193	97,329
貸倒引当金	△3,947	△3,196
流動資産合計	1,707,893	1,754,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	547,731	638,931
土地	1,157,272	1,481,329
その他（純額）	341,373	359,243
有形固定資産合計	2,046,377	2,479,504
無形固定資産		
のれん	19,857	1,908
その他	11,638	11,227
無形固定資産合計	31,496	13,135
投資その他の資産		
投資有価証券	492,416	540,610
その他	312,960	284,267
貸倒引当金	△31,195	△31,195
投資その他の資産合計	774,181	793,682
固定資産合計	2,852,055	3,286,322
繰延資産	187	84
資産合計	4,560,137	5,040,535

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,991	65,924
短期借入金	240,000	280,000
1年内返済予定の長期借入金	188,733	196,417
未払金	440,071	388,847
未払法人税等	75,996	35,682
賞与引当金	100,652	59,840
その他	243,555	316,157
流動負債合計	1,375,999	1,342,868
固定負債		
長期借入金	767,908	1,103,143
退職給付に係る負債	71,614	70,839
その他	59,337	72,398
固定負債合計	898,860	1,246,381
負債合計	2,274,860	2,589,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	7,309	7,309
利益剰余金	614,327	747,093
自己株式	△9,636	△9,636
株主資本合計	2,224,507	2,357,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,293	93,293
為替換算調整勘定	1,475	717
その他の包括利益累計額合計	60,769	94,011
純資産合計	2,285,276	2,451,285
負債純資産合計	4,560,137	5,040,535

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	3,698,488	3,377,982
売上原価	2,884,311	2,657,957
売上総利益	814,176	720,025
販売費及び一般管理費	648,588	563,340
営業利益	165,588	156,684
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,155	18,873
有価証券運用益	-	33,311
その他	24,406	17,608
営業外収益合計	39,562	69,793
営業外費用		
支払利息	12,623	10,782
有価証券運用損	6,266	-
為替差損	-	5,073
その他	7,588	5,613
営業外費用合計	26,479	21,469
経常利益	178,671	205,008
特別利益		
投資有価証券売却益	13,768	-
関係会社株式売却益	122,688	-
受取和解金	-	10,937
特別利益合計	136,457	10,937
特別損失		
投資有価証券評価損	22,438	3,525
投資有価証券売却損	2,823	-
訴訟関連損失	9,769	-
固定資産除却損	0	747
リース解約損	-	652
特別損失合計	35,030	4,925
税金等調整前四半期純利益	280,098	211,020
法人税、住民税及び事業税	114,043	78,254
法人税等合計	114,043	78,254
四半期純利益	166,054	132,766
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	166,054	132,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,995	34,000
為替換算調整勘定	1,492	△758
その他の包括利益合計	△1,503	33,242
四半期包括利益	164,551	166,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,551	166,008

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。